

活動報告



参院予算委員会にて安倍総理に質問。戦後70年での米国元捕虜の招へい、安倍総理の米国訪問、アジア近隣諸国との関係改善、沖縄の普天間問題など



沖縄県の翁長雄志知事が来訪。民意を背に在日米軍基地や日米関係のあり方に正面から取り組む姿勢に共感します



中央メーデーで行進。(左から)秋庭自動車総連議長、大島章宏衆議院議員、連合茨城和田会長、郡司彰参議院議員、藤田幸久



寺島実郎日本総合研究所理事長が「アベノミクスの幻想と茨城県幸福度アップ戦略」というテーマで水戸の私の勉強会で講演



水戸駅前での安保法案反対集会に郡司彰参議院議員と参加。国会前の12万人を初め全国で同時開催。水戸黄門も応援！



牛久市長選挙の根本洋治候補の出陣式で応援演説。連合茨城の和田会長など幅広い支持もあり見事当選



TPP国会決議県民集会開催。JA茨城の加倉井会長(左)を始め、医師会、看護師会、消費者団体の代表など1000人ほどの人が集結



横浜国立大学で講義。半年間、世界情勢、人道支援、日本の政治経済、ホームステイなどを留学生と日本の生徒に英語で講義



土浦市長選挙で、民主党推薦の中川清さんが4回目の当選



カンボジア野党、救国党のサム・レンシ一党首と国会内で講演。ミャンマーで政権交代が実現し、カンボジアでも次の選挙で救国党の勝利が予想され、フン・セン首相からの弾圧が強まっている



ペリリュー島守備部隊・水戸歩兵第二連隊合同慰霊祭。天皇陛下ご夫妻のペリリュー島訪問に感謝をこめて、帰還兵の永井敬司さんと再会



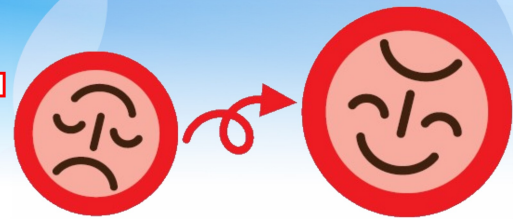
上杉隆(ジャーナリスト)・大貫康雄(元NHK欧州総局長)と「ニュースオペド」に出演



民主党国際局長
元財務副大臣
参議院議員

新春特集号

ふじた幸久



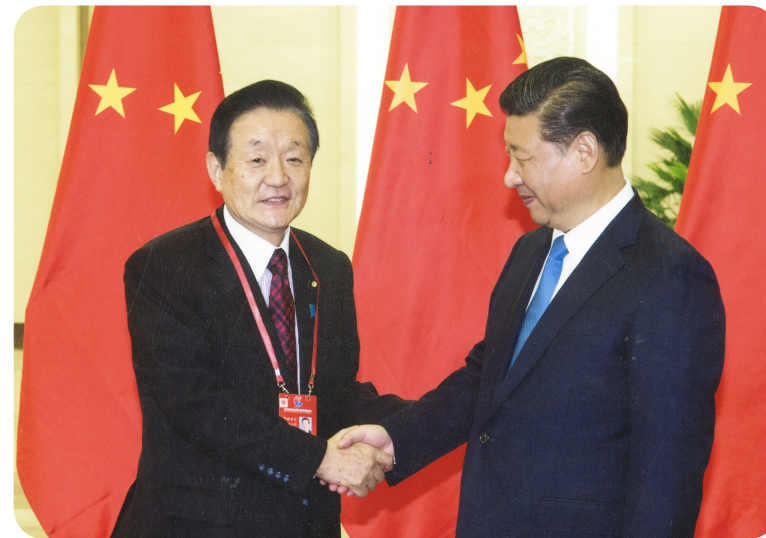
国民が泣く政治から
笑顔を取り戻す政治

明けましておめでとうございます

昨年9ヶ月間も通常国会が行われ、安倍内閣は様々な法案を強行採決しました。最高裁元長官や歴代の内閣法制局長官が憲法違反と断言した安保関連法案や、貧しい非正規社員を増やす労働者派遣法案などです。他方、憲法で国会議員の要求に基づき開かなければならない国会を3か月も開会しませんでした。このために、公務員のボーナスが改訂されないまま越年しました。新内閣誕生、世界同時多発テロ、TPP大筋合意などの重要案件などに対して国会や国民を無視して独走する暴走政治です。この間、GDPは二期連続マイナス、国民の実質所得は減り続けています。一強独裁の安倍政治を阻止するために、野党をまとめあげ、郡司彰候補をはじめとする参議院選挙、そして年内に予想される衆議院選挙を勝ち抜くために全力で闘ってまいります。本年の皆様、ご家族のご多幸を心からお祈りいたします。

藤田幸久

中国 習近平国家主席・李源潮国家副主席と会談



習近平国家主席と

10月15日アジア政学会議出席者代表が、人民大会堂で習近平国家主席と会談しました。カンボジアのフン・セン首相、インドネシアのユドヨノ元大統領、タイのアピシット元首相なども出席しました。習近平国家主席はシルクロードの「一帯一路構想」について講演しました。アジアインフラ投資銀行(AIIB)による融資の受け皿としてのインフラ整備を各国を巻き込んで行おうという大構想です。



李源潮国家副主席と(右端)

李源潮国家副主席は、「幼稚園の時優しくしてくれた女性の先生が突如行方不明になったので心配したが、後にその人は日本人残留孤児で日本に帰国したことが分かった」という体験を話して下さいました。そして、私が残留孤児を育てた養父母に対する支援を行ってきたことに謝意を表して下さいました。

鬼怒川決壊の常総市の支援活動

9月10日に鬼怒川が決壊して甚大な被害を受けた常総市を中心に、筑西市、下妻市も含めた被災者支援活動を3ヶ月間行いました。

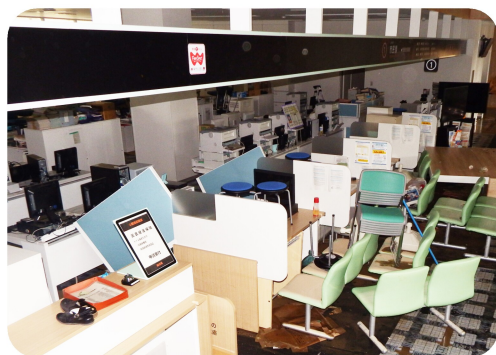


左から稲葉本治下妻市長、福島伸享衆議院議員、枝野幸男幹事長、藤田幸久

9月12日に枝野幸男幹事長、13日に岡田克也代表、大島章宏元幹事長、郡司彰茨城県連会長などと被災現場や避難所で支援活動を始めました。筑西市や下妻市の鬼怒川の無堤防地域も越水し、常総市が決壊しなければこの地域が決壊していただろうと言われました。避難所では、「自宅の屋根の上で救助を待ち、ヘリコプターで助けてもらった。自衛隊員の人は本当に優しかった。こんな優しい人たちを戦争になんて行かせてはいけない。安保法案はよくない」との訴えも聞きました。



(左から)青山人第6区総支部長、木村清隆つくば市議会議員、枝野幸男幹事長、佐藤光雄県議会議員、藤田幸久



1階が浸水した常総市役所

東日本大震災で被災した常総市役所は、私が財務副大臣の時に国の財政支援を増額し、3月に完成した新庁舎でした。その庁舎1階が浸水し、椅子などが散乱して悲惨な状況でした。



(左から)関東鉄道労組渡邊裕委員長、高杉徹常総市長、藤田幸久、物井祐一執行委員



常総市災害ボランティアセンターで9月19日からの5連休の全国からのボランティアの輸送手段の手配ができていませんでした。私は、関東鉄道労組の渡邊委員長と相談した後、茨城県バス協会にバスの手配を要請しました。9月19日の朝、つくばエクスプレス守谷駅には、茨城交通のバス30台が並んでいました。車で来たボランティアは、前川製作所に車を止めバスで現場に向かいました。

た。東日本大震災や阪神大震災の支援の恩返しに、神戸、宮城、新潟などから来た人もおり、胸が一杯になりました。



きぬ医師会病院は1階が浸水し、MRIやCTなども瓦礫に埋もれていました。私は度々中川院長を訪ね、厚生労働大臣などにも要請を行い、総額10億円にも及ぶという医療機器、浄化槽、OA機器などに対する国の予算を適用するお手伝いをさせて頂きました。

被災した関東鉄道の現場を関東鉄道労組の渡邊委員長の案内で視察しました。関東鉄道の酒寄社長にもお会いし、政府による財政支援の必要について伺いました。この地域のライフラインである関東鉄道の復旧は地域全体にとって重要です。



アンテナ

〇：収
穫後であ
る米の救
済措置を
講じる
べきでは
ないかと
訴える民
主党の藤
田幸久氏
と茨城
県議の藤
田幸久氏
が、農業
共済の対
象になる
が、収
穫前は

**収穫後の米
救済措置を**

穂した米が浸水被害に遭った
ら農家は泣き入り。その
ら被災地の現状を説明し
「実際に困っている方がい
る。評価の問題なら知恵
を出して対策拡大するか、
評価の仕方を変えるとか、い
ろいろなやり方がある。ぜひ前
向きに（救済策を）検討すべ
き」と藤田氏にハッパ。

「農業新聞」が、参議院災害対策特別委員会で、常総市の浸水で被害を受けた収穫米救済を求めた質問を紹介。



山谷えり子 防災担当大臣

9月24日の参議院災害対策特別委員会で山谷えり子 防災担当大臣に質問した他、各省に対する様々な支援要請を行いました。

10月30日には常総市、坂東市、結城市、守谷市、つくばみらい市、境町の市長、町長さん達と、麻生財務大臣、塩崎厚労大臣、森山農水大臣、馳文科大臣、石井国交大臣に支援を要請しました。



藤田幸久 プロフィール

初の国際NGO出身国会議員。
ハイチ地震援助など世界51カ国を訪問。

- ◆1950年 日立生まれ
- ◆日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学付属中・水戸一高・慶應義塾大学文学部卒業
- ◆難民を助ける会と国際MRA協会専務理事
- ◆1996年～衆議院議員当選(2期・東京選挙区)
- ◆2007年～参議院議員当選(2期・茨城選挙区)
- ◆政府役職：財務副大臣
- ◆参議院役職：拉致問題特別委員長、財政金融委員長(2回)、国家基本政策委員長
- ◆民主党役職：国際局長(3回)、ネクスト防衛副大臣、ネクスト沖縄・北方対策副大臣
- ◆大学関係：聖学院大学非常勤講師、横浜国立大学非常勤講師

★民主党党员・サポーターを募集中!

代表選挙の投票ができます。
◆党 員：党費 6,000円
◆サポーター：会費 2,000円

☆インターン生・ボランティア募集☆

政治家の活動の現場を藤田幸久と行動を共にしながら勉強するインターン生も受け入れています。ボランティアも募集中です。

国会見学と国政報告会のご案内

国会見学は数名から、国政報告会のご自宅でのミニ集会も大歓迎!

メールマガジン/Facebook/Twitterで
情報発信中!
ホームページからそれぞれ確認できます。
是非登録をお願いします!

